



民主党プレス民主編集部  
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1  
電話 03-3595-9988(代表)

民主党栃木県総支部連合会  
〒320-0043 宇都宮市桜2-1-30  
電話 028-627-1700  
Eメール minsyu@ace.ocn.ne.jp  
ホームページ http://www17.ocn.ne.jp/~minsyu/



# 鹿沼市議選、公認候補予定者決定!

民主党栃木県連は、9月に行われる鹿沼市議会議員選挙(9月4日告示、同11日投開票)の公認候補予定者を決定しました。

## 鹿沼市議会議員選挙

定数 26

公認 新人

おおぬき

# 大貫タケシ

(50歳)

プロフィール 大貫 毅 (おおぬき・たけし)

- 生年月日 1960年9月26日生  
鹿沼市草久に生まれ幼少期から結婚するまで在住。以降は市内坂田山在住
- 学 歴 1973年3月 西大芦西小学校卒業(卒業と同時に廃校、最後の卒業生)  
1976年3月 鹿沼市立西中学校卒業  
1979年3月 栃木県立鹿沼高校卒業  
1983年3月 宇都宮大学農学部農業経済学科卒業
- 職 歴 1983年4月 鹿沼市役所入職 主に税務、環境、福祉業務を担当  
2011月7月 鹿沼市役所依願退職
- 趣 味 釣り。スポーツ(ジョキング、バスケットボール)は、今はプレーより観戦中心
- 血 液 型 典型的O型
- 好きな食べ物 麺類(鹿沼のそばが一番)、とうもろこし、赤飯
- 家 族 4人(妻と娘2人)
- 身 長 182cm



安心して生活できる地域社会を。  
「鹿沼に住むすべてのひとが幸せになるまちをつくる」

大貫タケシの  
決意

ここ10数年来、行き過ぎた競争により、「勝ち組と負け組」、「都市と地方」といった二極化が進みました。私たちの生活さえも、「勝ち・負け」で判断されることがありますが、私はそのような分け方には違和感を覚えます。ひとりひとりの生活は、かけがえのないものです。

私、大貫タケシは、ここ鹿沼に住むすべてのひとが安心して幸せに暮らせるまちづくりを目指します。

働く人の味方 仕事と生活が調和する社会を!

格差のない社会 格差のない社会を実現し、お互いを尊重する人権のまちへ!

環境を守る 自然エネルギーの利用を促進し、持続可能な社会を!

平和な社会 未来をになう子ども達が犠牲になることのない平和な社会を!

農業から考える 再生産可能な持続的な農業を!

大貫タケシの  
目指すもの

# あなたの地域の 「民主党」を育てて下さい!



# 地域公共サービスの仲間が日々奮闘!

3月11日の東日本大震災では、栃木県内でも最高震度6強を記録し、死者4名(芳賀町1、那須烏山市2、日光市1名)、負傷者131名、住宅被害は全壊257棟、半壊2,074棟を含む59,000棟以上に及ぶ被害がもたらされました(6月28日現在)。震災当日は県内各所で停電・断水となり、ライフラインが断たれました。公共施設の崩壊、道路陥没、農地割れも多く、県内の被害も甚大です。また、福島第一原発からの放射能漏れと風評被害により、県内農産業や観光業は大打撃を受けています。

その様な中、地域公共サービスを担う人々が復旧・復興の最前線で地域や住民の皆さんとともに、奮闘しています。



▲多くのボランティアが避難所(鹿沼市フォレストアリーナ)に駆けつけて支援活動

民主党鹿沼市支部報告

## 震災復旧相談所を開設し、地域住民の相談業務、募金活動を実施。

民主党鹿沼市支部では、震災直後から「鹿沼・西方地区震災復旧相談所」を開設し、地域の皆様からの相談受付や募金活動を実施してきました。

義援金につきましては230,720円集まり、民主党栃木県連を經由し、民主党本部から日本赤十字社に送金いたしました。

相談業務では、家屋損壊等の要望が多く寄せられました。これらについては、鹿沼市の「住宅リフォーム助成事業補助金」の説明を行い、徐々に復旧作業が進んでいます。また、市内医療機関の人工透析患者の送迎バスへの燃料優先給油の手続き等、県にも数多くの要望を行いました。「鹿沼・西方地区震災復旧相談所」は現在も開設していますので、相談のある方はお越し下さい。

民主党党员・  
サポーターの  
ご支援ありがとうございました。

- ◆皆様のご要望や震災に関するご相談をお待ちしております。
- ◆開設時間 月曜日～金曜日午前9時から午後4時(祝日を除く)

## 鹿沼・西方地区震災復旧相談所

民主党鹿沼市支部

〒322-0045 栃木県鹿沼市上殿町276-4 松井正一後援会事務所内

TEL 0289-74-6325  
FAX 0289-74-6328